

対タジキスタン草の根・人間の安全保障無償資金協力

平成26年度後期7案件署名式報告

平成27年1月14日、当館にて平成26年度後期7案件の署名式が行われました。署名式の冒頭、タジキスタンにて草の根無償資金協力が始まってから現在までの支援案件数が計337件となったことに加え、各地にて教育の促進、医療サービスの向上、新たな雇用創出等の大きな成果を上げ、本支援が二国間関係のさらなる発展に貢献している旨、鎌田大使より述べられました。また、署名を行った各被供与団体代表者らより、案件の重要性や案件成功のために全力で取組む旨が述べられるとともに、日本の支援に対する感謝の意が示されました。

本署名式において、鎌田大使と各被供与団体代表者との間で下記案件が署名されました。

- 1 「タジカバード行政郡ランガリショフ地区サブザゾル村第15学校新校舎建設計画」
- 2 「ゴンチ行政郡イスマイリ・ソモニ地区ダルホン村農業機材整備計画」
- 3 「ボフタール行政郡ボフタリヨン地区セメノバード村第8学校新校舎建設計画」
- 4 「ヌーラバード行政郡ムジハルフ地区ゾロン村第25学校校舎建設計画」
- 5 「ドゥシャンベ市第10中央クリニック医療機材整備計画」
- 6 「ホヴァリング行政郡ロフティ地区6村における農業機材整備計画」
- 7 「バルジュヴォン行政郡バルジュヴォン地区ヒロブ村第11学校校舎建設計画」

上記の案件実施を通じ、医療分野では公立病院への医療機材供与が行われ、教育分野では教育環境の向上及び生徒受入数増加を目的とする学校校舎建設が行われ、農業分野では作物収穫量増加のためトラクター等の農業機材供与が行われます。各団体との協力の下、本支援は様々な角度からタジキスタンの発展と人々の安定した暮らしを支援します。

対タジキスタン草の根・人間の安全保障無償資金協力

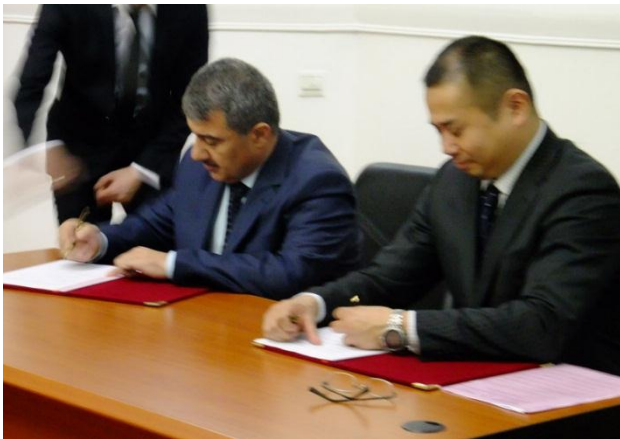
平成26年度後期7案件署名式報告



署名式に臨む各案件署名者7名および大使。



式冒頭、式辞を述べる鎌田大使。



署名の様子①



署名の様子②



署名後、各署名者より日本の支援への感謝が述べられました。



式終了後、署名者7名と並ぶ鎌田大使。